

執筆者紹介

古橋エツ子 (ふるはし えつこ) 編者, 第1章

花園大学名誉教授／社会保障

社会保障は恋人です。なぜなら、目が離せないから！しっかりと見つめて、仲良くしましょう。

国京則幸 (くにきょう のりゆき) 第2章

静岡大学人文社会科学部教授／社会保障法, 医療保障法

社会保障では「事実」を知ることが大切。そしてそれを踏まえて考え(悩み!?)続けることが必要です。

呉 紅敏 (ご こうびん) 第3章共同執筆, 第10章共同執筆

大阪経済法科大学教養部准教授／社会保障法・社会福祉法

学生諸君が大学を卒業し、社会で重責を担う年齢に達したときに自分自身で社会保障制度の動向を評価できる基礎知識を身につけてくださればと思います。

倉田賀世 (くらた かよ) 第3章共同執筆

熊本大学法学部准教授／社会保障法とくに育児支援政策

わが国の現状に社会保障制度が対応できているのか、本書を通じて皆さん自身に考えて欲しいと思います。

田中明彦 (たなか あきひこ) 第4章共同執筆

龍谷大学社会学部教授／社会保障法・年金保障法

私たちの生活と年金との関わりを押さえたうえで、安心して暮らすことができる年金制度のあり方について考えていただきたいです。

岩間大和子 (いわま おわこ) 第4章共同執筆

元国立国会図書館調査及び立法考査局専門調査員／社会保障論, 社会福祉政策

公的年金の社会連帯などの理念や公平性のあり方について、本書がともに考えていく契機になれば幸いです。

廣瀬真理子 (ひろせ まりこ) 第5章

東海大学教養学部教授／社会保障法政策

最近、社会保障制度に次々と「見直し」が行われていますが、今こそ、なぜ社会保障が必要とされてきたのか、原点に立ち戻って考えてみるのが大切だと思います。

高田清恵 (たかた きよえ) 第6章

琉球大学法文学部教授／社会保障法

社会保障について学ぶときは、ぜひ自分の生活と社会保障制度との関わりは？という視点をもって学んでみてください。

片山由美 (かたやま ゆみ)

第7章

花園大学社会福祉学部准教授／社会福祉サービス
社会保障制度や社会福祉サービスへの要求は、多様化かつ高度化しています。常に社会情勢に興味と関心を払いましょう。

高橋美知子 (たかはし みちこ)

第8章

花園大学社会福祉学部専任講師／児童福祉
子育て家庭は、度重なる制度の変更に振り回されています。社会保障の充実こそ、安心して子どもを育てられる社会ではないでしょうか。

鈴木 静 (すずき しずか)

第9章

愛媛大学法文学部准教授／障害のある人の福祉，参加保障
現在，障害のある人の福祉は，人権保障の発展と社会保障構造改革の間で葛藤しながら進んでいます。今も議論されていることを念頭に考え続けて下さい。

和田美智代 (わだ みちよ)

第11章

宝塚医療大学保健医療学部教授／社会保障法，家族福祉
不安の増加する社会です。国の対応は遅れがちです。しっかり学び，賢い国民になりましょう。

脇野幸太郎 (わきの こうたろう)

第12章

長崎国際大学人間社会学部専任講師／社会保障法，社会福祉法制論
法学部出身ながら社会福祉学科に着任して数年，社会保障が現場の福祉実践にいかにかに寄与できるのに関心があります。このような視点から一緒に社会保障について考えてみませんか。

藤田委子 (ふじた ともこ)

第13章

名古屋経営短期大学専任講師／社会福祉
この著書を学びの一步として，人々を支える福祉専門職を目指してみましよう。

中川陽子 (なかがわ ようこ)

第10章共同執筆，第14章

大阪子ども専門学校専任講師／社会福祉・家庭支援論
めまぐるしく変化していく社会情勢をしっかりと把握し，社会福祉関連専門職としての知識を深めていきましょう。